

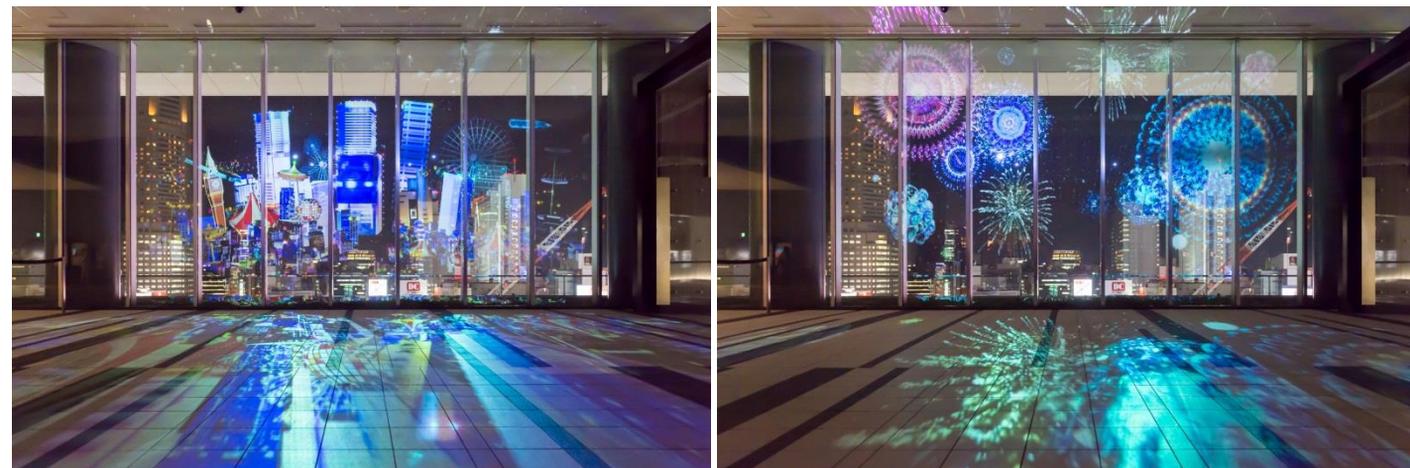
「渋谷ヒカリエ」初のプロジェクションマッピングイベント “CITY LIGHT FANTASIA by NAKED”の開始を前に、報道陣に先行公開！

～東京初上陸！話題の新・夜景体験イベントが本日より開始～
アーティスト村松亮太郎率いるNAKEDが、
渋谷の夜景をプロジェクションマッピングで“未来の渋谷”に変えた！？

【先行試写会実施概要】

- 開催日時： 2015年8月6日(木)19:30～20:30
- 開催場所： 「渋谷ヒカリエ」11階 スカイロビー
- ゲスト： 村松亮太郎(NAKED Inc. 代表)

NAKED Inc.
東京急行電鉄株式会社



NAKED Inc. と東京急行電鉄株式会社は、8月7日(金)から8月30日(日)まで、夜空を舞台に渋谷の街を幻想的に描く「CITY LIGHT FANTASIA by NAKED」(以下、本イベント)を実施します。このたび、本イベント開始前日の8月6日(木)に、報道関係者向け先行試写会を「渋谷ヒカリエ」11階 スカイロビーにて開催しました。

今年3月に大阪・あべのハルカス展望台で話題となった本イベントは、今回が東京初上陸。「子どもの頃に見た未来都市」というテーマで、夜空を舞台に渋谷の街を幻想的に描きます。

本イベントは、窓ガラスに特殊な透明フィルムを貼り付け、映像を投影します。今回は、あべのハルカスで実施した花火や夜景の映像だけでなく、現在大ヒット公開中の細田守監督新作の映画「バケモノの子」(スタジオ地図作品)とコラボレーションした演出を行います。同作の舞台となる渋谷の夜景をベースに「バケモノの子」の舞台となる洪天街や、現在の渋谷、将来の再開映像をおさめた渋谷ならではの映像です。試写会には、本イベントを手掛けたNAKED Inc. 代表の村松亮太郎がゲストとして登壇し、「再開映像が進む未来の渋谷の街をどのように映像として表現するかを工夫しました。ガラスの向こう側に映る渋谷の夜景や、映画「バケモノの子」の演出など、渋谷の街に関わる全てをコラボレーションさせて完成しました。街全体をアートとして捉えた、ここでしか見ることのできない渋谷の街と映像コンテンツが融合した体験をぜひお楽しみください」と映像の見どころを語りました。また、東京急行電鉄株式会社 渋谷ヒカリエ運営課 課長 宇留間範昭も登壇し、「渋谷ヒカリエをリーディングプロジェクトとして2027年まで続く渋谷駅周辺の再開映は、渋谷の街の特徴を最大限に生かし、日本一訪れたい街の実現を目指しています。この『CITY LIGHT FANTASIA by NAKED』では、夜景や花火の映像とともに、“未来の渋谷”も映し出しております。渋谷の街の未来像を是非ご覧ください」と未来の渋谷への期待を語りました。

(参考) 本日、この資料は国土交通省記者会にお届けしています。

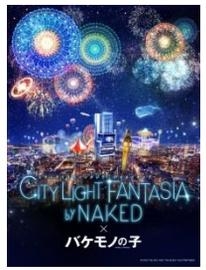
<本件に関するお問い合わせ先>

渋谷ヒカリエPR事務局(株式会社サニーサイドアップ内)

TEL.03-6894-3200 FAX.03-5413-3050 Mail: hikarie@ssu. cc. jp

担当: 林田(080-4753-7937)、奥山(080-4170-8689)、河井

“CITY LIGHT FANTASIA by NAKED” 概要情報



- 開催期間 : 2015年8月7日(金)～8月30日(日)
- 開催場所 : 渋谷ヒカリエ11階スカイロビー
- 上映時間 : 19:30～22:30(予定) ※1回あたり約8分間
- 上映スケジュール : 毎時00分、10分、20分、30分、40分、50分に8分の映像コンテンツを上映します。
- 料金 : 無料
- NAKED Inc. 公式サイト:<http://naked-inc.com>
- CITY LIGHT FANTASIA by NAKED 公式サイト:<http://clf.naked-inc.com/hikarie/>

透明なものに映像を投影する技術を用いて、日本初となる、展望台のガラス窓への映像投影を実現。それぞれの街の光である「夜景」とプロジェクションマッピングによる「幻想的な世界」が融合した、いまだかつてない「夜景体験」をお届けします。

～「FIREWORKS by NAKED」による花火大会も同時開催～

NAKED Inc. の万華鏡をモチーフとした花火アートワークである「FIREWORKS by NAKED」を用いた花火大会も同時開催し、渋谷の夜空で楽しむ花火大会を実施します。

東京駅の3Dプロジェクションマッピングイベントや新江ノ島水族館「ナイトアクアリウム」など、マッピングだけに留まらず、さまざまな空間演出を手がける村松亮太郎が率いるNAKED Inc. がおくる夜景体験イベントには是非ご期待ください。

- 【協力】渋谷駅前エアーマネジメント協議会、スタジオ地図、『バケモノの子』製作委員会
【特別協力】キヤノン株式会社／キヤノンマーケティングジャパン株式会社、JX日鉱日石エネルギー株式会社



<村松亮太郎 (NAKED Inc.) >

アーティスト。NAKED Inc. 代表。TV／広告／MV／空間演出などジャンルを問わず活動。長編／短編作品と合わせて国際映画祭で48ノミネート&受賞。主な作品に、東京駅『TOKYO HIKARI VISION』演出。東京国立博物館特別展「京都一洛中洛外図と障壁画の美」『KARAKURI』演出。山下達郎30周年企画『クリスマス・イブ』MV & SF & マッピング。星野リゾート リゾナーレ八ヶ岳『Gift -floating flow-』総合演出。『TOKYOガンダムプロジェクト2014ガンダムプロジェクションマッピング "Industrial Revolution" -to the future-』映像演出。auスマートパス presents 進撃の巨人 プロジェクションマッピング「ATTACK ON THE REAL」演出。NHK大河ドラマ『軍師官兵衛』タイトルバック。企画／演出を手がけた「新江ノ島水族館ナイトアクアリウム」など。



- 村松亮太郎公式フェイスブックページ:<https://www.facebook.com/MuramatsuRyotaro>

<映画「バケモノの子」>

「時をかける少女」「サマーウォーズ」「おおかみこどもの雨と雪」の細田守監督が送る最新作。7月11日(土)から公開され、8月6日(木)【公開27日目】時点で観客動員280万人、興行収入36億円を突破。

渋谷とバケモノたちが棲む異世界「洪天街(じゅうてんがい)」を交錯させながら、バケモノと少年の奇妙な師弟関係や親子の絆を描く。そんな本作には役所広司、宮崎あおい、染谷将太、広瀬すず、大泉洋、リリー・フランキー、津川雅彦と豪華キャスト陣が参加。また、細田守監督作品「バケモノの子」展が渋谷ヒカリエ 9F ヒカリエホール ホール Aにて8月30日(日)まで開催中。



- 映画『バケモノの子』公式サイト:<http://www.bakemono-no-ko.jp/index.html>
- 「バケモノの子」展: <http://www.ntv.co.jp/bbe/>

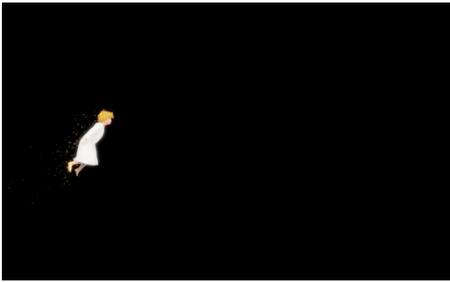
©2015 THE BOY AND THE BEAST FILM PARTNERS

【オフィシャル画像のダウンロードに関して】

下記URLへアクセスしてください。各フォルダに映像コンテンツのキャプチャー画像・試写会の様子などの画像が入っておりますので、ダウンロードの上、ご利用ください。

<http://qq5qq.info/n38K> ※ダウンロード期間:8月6日(木)21:00～8月21日(金)～24:00

①



案内人の妖精が現れる

②



炎が入ってくるのをきっかけに、
きらめく窓が全面に広がり始める。

③



窓の向こうに様々なパーツで
できた月が輝いている。

④



炎が月に向かっていく。

⑤



炎が月に魔法をかけると、
月は様々なパーツになり散らばっていく。

⑥



月から飛び出したパーツはキラキラと輝き、
渋谷の街に降り注いでいく。

⑦



降り注ぐパーツが組み合わさっていき、
未来都市が出来上がっていく。

⑧



街が活気良く動き始め、各所でストーリーが展開する。

⑨



再び妖精が現れる。炎は街に向かって進み始める。
カメラは炎を追いかけるように進み始める。

⑩



渋谷の未来都市を抜け・・・

⑪



そこには渋谷のもう一つの
世界・渋谷街(※)の街の光が見えている。

⑫



渋谷街の夜景の光の中を進んでいく

⑬



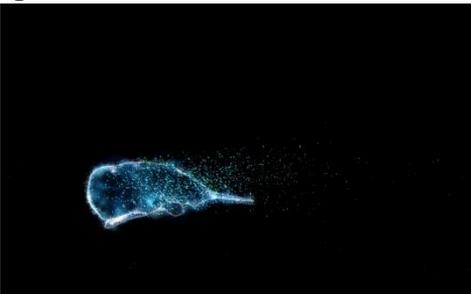
カメラはスピードを上げ、渋谷街の中を進んでいく。

⑭



カメラはドンドンと高度を上げていき俯瞰になり、
渋谷街の夜景の光が見える

⑮



突然大きなクジラが
投影面いっぱいに入ってくる。

⑯



クジラの粒子がキラキラと降り注いでいき、
(渋谷都市開発)新たな光の街が次々と出来上がっていく。

⑰



出来上がった街の中をクジラは泳ぎ回り街には
粒子が振り注ぎ、流れ星、魚、ダイヤの雨が降り、
光のパレードが繰り上げられ、花火が打ち上がり始める。

⑱



渋谷の街に 万華鏡花火美しく広がっていく。

⑲



万華鏡花火が一面を覆い尽くし、
はじけると元の夜景に戻っている。
はじけた花火の破片がキラキラと輝いている

⑳



「CLF × バケモノの子」のロゴが決まり終わる。

■「日本一訪れたい街」へ～「エンタテインメントシティSHIBUYA」を目指す～

創業以来、東急グループは本拠地である渋谷を、交通事業および不動産事業における“扇の要”に位置する重要拠点として開発してきました。東急文化会館をはじめ、東急百貨店、SHIBUYA109、Bunkamura、渋谷マークシティ、セルリアンタワー、東急プラザ渋谷、東急ハンズなど、渋谷の街のにぎわいを創出するとともに文化を発信し続けてきました。その結果、渋谷は映画や音楽、ファッションなどさまざまなエンターテインメントが集積し、ほかの街にないオンリーワンの強みを持った街になりました。

現在、渋谷の街の特徴を最大限に生かし、渋谷を「日本一訪れたい街」とすることを目指して再開発を進めています。渋谷駅周辺開発のリーディングプロジェクトとして、2012年4月には高層複合ビル渋谷ヒカリエが開業。さらに2013年3月には、東横線と東京メトロ副都心線との相互直通運転を開始し、東横線渋谷駅が地下化されたことを契機に、渋谷駅周辺開発が本格始動しました。

そして渋谷駅周辺地区における再開発の中核となる「渋谷駅街区」について、2014年8月、開発計画Ⅰ期（東棟）の本体工事に着手。さらに今後「渋谷駅南街区」、「道玄坂一丁目駅前地区※」、「渋谷駅桜丘口地区※」と、あわせて4つの開発がその具現化を進めていきます。

(※「道玄坂一丁目駅前地区」「渋谷駅桜丘口地区」は、東急不動産が「道玄坂一丁目駅前地区市街地再開発組合」「渋谷駅桜丘口地区再開発準備組合」それぞれに地権者及び事業協力者中心として参画し、進めています。)

■渋谷駅周辺 2020年、2027年までの変化



■渋谷駅周辺開発における「渋谷ヒカリエ」～渋谷を代表する情報発信拠点に～

渋谷ヒカリエは、2012年4月に誕生した渋谷のランドマークです。渋谷駅に直結した高層複合ビルで、開業1年で2,000万人以上のお客さまが訪れました。

地下3階～地上5階は東急百貨店が運営する商業施設「ShinQs(シンクス)」、6階・7階は渋谷エリア最大級の飲食フロア「dinig 6」「TABLE 7」、8階はデザインやアートに気軽に触れることができるクリエイティブスペース「8/(はち)」、9階は大型イベントホール「ヒカリエホール」、11階～16階は国内最大級のミュージカル劇場「東急シアターオーブ」、17階～34階はオフィスで構成されています。

「渋谷ヒカリエ」は高度な耐震性能を持つだけでなく、災害時に発生する帰宅困難者を一時的に収容可能なスペースとして約5,500㎡を確保しています。館内には約72時間分の予備電源があり、災害時も一部のトイレが使用できるほか、1万3,000食の飲料水・食料の備蓄もなされています。

さらに、自然エネルギーの活用や高効率エネルギーシステムの導入、緑化など、環境改善への先進的な取り組みを推進することで、環境に配慮した都市空間を創造しています。CO2排出量の削減やヒートアイランド現象の緩和を図り、環境負荷の少ない都市の形成に貢献しています。